

町会・自治会だより

しかはま

Vol.
32

令和5年9月

- 足立区有形文化財登録 島氷川神社……1
- 鹿浜町自連総会●鹿浜地区対総会……2
- サロンつばき●都住谷在家団地自治会……3
- 血沼町会四年ぶりの益踊り開催……4
- 新しい御宮で初の祭礼 押部八幡神社……5
- 町会・自治会に加入しましょう……5
- 鴨川へ宿泊研修 鹿浜町自連……6
- 合同球技大会……6
- ラジオ体操大会●「鹿西テラス」建設計画……7
- 公園散歩 ヘルモント公園……8
- 人事異動●編集後記……8

主催・発行／足立区鹿浜地区町会・自治会連絡協議会
 編集／編集委員会
 足立区鹿浜6-8-1 鹿浜区民事務所内
 TEL 03-3853-2301

祝！足立区有形文化財登録

島氷川神社 煉瓦造り稲荷社

鹿浜島氷川神社境内の伏見稲荷社の横に建てられているのが、令和4年に足立区有形文化財に登録された煉瓦造りの安傳稲荷社です。

幟旗は大正15年(1926年)に当時関わりのあった青木豊吉さんが奉納されたものです。煉瓦造りの社は珍しいものですが、青木さんが荒川土手近くにあった斎藤煉瓦工場の煉瓦を用いて作ったと聞いております。



▲島氷川神社境内の横に建てられている煉瓦造りの安傳稲荷社



▲二ノ午の日・初午祭

令和5年2月17日(金)二ノ午の日^{にのうま}に、氏子関係者が集まり二つの稲荷社に幟旗を立ててお供えし、江北氷川神社八木宮司様にお祝いと祝詞を奏上していただき初午祭^{はつうま}を催行しました。

ここ4年間コロナ禍のため人数を減らして神事だけ行い直会^{なおらい}も中止しました。来年はより多くの方々に参加していただき、直会^{なおらい}も行なって初午祭を続けていこうと考えています。

(島氷川神社総代 矢萩 恵一)

※1 二ノ午 2月の2回目の午の日

※2 初午祭 初午とは2月の最初の午の日をさす。五穀豊穡や商売繁盛、家内安全などを祈願し、お供え物のいなり寿司を食べたり旗飴をもらい稲荷神のご利益を頂戴します。

活発に事業を再開 鹿浜町自連総会



▲左から鹿浜町自連会長 横田夏夫氏、
前鹿浜東町会会長 関口伸吾氏、
前鹿浜団地自治会会長 豊岡多恵子氏

◀令和5年度通常総会の様子

去る令和5年6月5日、鹿浜地区町会・自治会連絡協議会（会長 横田夏夫氏）では令和5年度通常総会を開催しました。

総会には来賓として足立区議会議員のたがた直昭議員・鹿浜昭議員、會田康之地域調整課課長、飯塚諭西部福祉課課長、守屋久美子鹿浜子ども園園長、勝田美奈子鹿浜いきいき館館長をお迎えし、各町会・自治会から約80名が参加して行われました。

横田夏夫会長のあいさつのあと、議長に野辺愼一副会長（鹿浜古内町会会長）を選んで議事に入りました。

1号～5号議案まで、議案説明があり全員で審議をし、万場一致で原案を可決しました。

総会后、来賓のあいさつをいただき、各来賓とも「コロナ明け」を喜び、今後一層の活動の活発化を祈りました。

町自連の関係者は、「この後、鹿浜西小学校跡地利用のスーパー誘致後の諸課題、研修旅行、ラジオ体操大会、連合運動会など地区対との共催事業を会長会議で審議を重ねたうえで実施できるようがんばります」と意気軒昂なところを見せていました。（編集長 野辺 愼一）

コロナ明け、事業の充実を 鹿浜地区対総会



▲鹿浜いきいき館で行われた鹿浜地区対の総会

令和5年6月12日、足立区青少年対策鹿浜地区委員会（会長 浅香孝子氏）では、鹿浜いきいき館で通常総会を開催しました。参加者は、鹿浜地区の地少協役員、小・中学校長及びPTA、鹿浜地区18町自連役員、足立区関係者、たがた直昭・鹿浜昭区議会議員など約50名。

昨年度の事業報告・決算報告のあと、本年度の事業計画・予算について審議され、原案どおり、万場一致で浅香一浩氏の議長の前で承認されました。

コロナも明け事業も例年どおり実施でき、さらに一層活動を充実させたい旨の発言が執行部からありました。

（編集長 野辺 愼一）

🔑 サロンつばき 元気に活動



▲健康体操をするサロンつばきのみなさん



足立区社会福祉協議会の協力のもと、平成28年(2016年)春、高齢者の集える居場所を作ろうということで、サロンつばきが発足しました。

当初は、脳トレ・健康体操・手芸・ぬり絵等を楽しんでいました。

現在の活動状況ですが、カラオケと健康体操の二つが主な活動になっています。

健康づくりのための運動、おしゃべり等、皆で集まり楽しんでいます。カラオケも通信機器を使って元気に歌っています。滑舌をよくして、笑顔も増えて元気の元にもなっています。

孤立や不安をなくし、健康増進、参加者間の親睦、小さな輪ですが、大切な交流の場です。

(編集委員 江川 せつ子)

🔑 お互い頼られる居場所づくり 都住谷在家団地自治会

高齢者支援の活動として都住谷在家団地自治会では「サロンいろり」を平成28年に立ち上げて7年になります。

当団地は現在約300世帯の団地ですが、居住者の高齢化が進み一人暮らしの方も多くお互いに見守りが必要であるため、毎月第三木曜日に活動しています。

地域包括支援センター鹿浜から熱中症対策の話や聞いたり、ストレッチを一緒にしたり警察・消防からもお話をしてもらったり有意義な時間を過ごしています。接骨院の先生から転倒予防の話や薬剤師さんに湿布の貼り方を教えてもらおうという企画もありました。

体操・なぞなぞ・ゲームなども行っており体も頭も使いとても笑顔が多いサロンです。なぞなぞやゲームでは正解者に賞品を出したりしてとても楽しいですよ。

これからも気軽に集まりおしゃべりをして交流を深め、お互いに頼られる居場所づくりを続けていきます。

(都住谷在家団地自治会会長 三輪 由美)



▲健康体操をするサロンいろりのみなさん



四年ぶりの
皿沼町会
盆踊り開催！



広がる踊りの輪



みんな待っていた！
4年ぶりの開催



大勢の人々で賑わう祭り



今年7月には足立花火大会が4年ぶりに開催されて、盛況に終わりました。コロナウィルス感染症が5類に移行して、次々と行事が行なわれるようになりました。

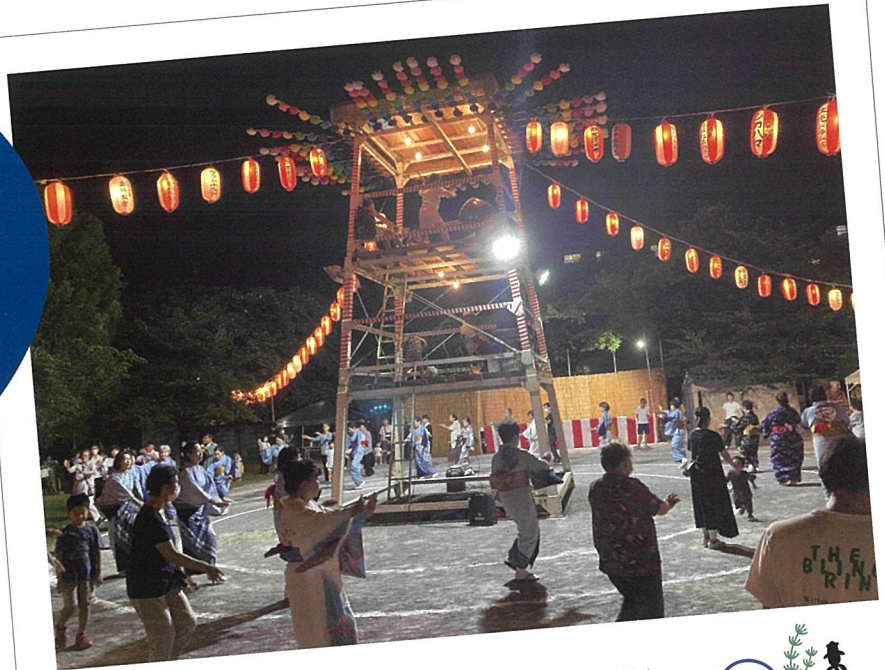
皿沼町会でも役員会で4年ぶりに盆踊りを開催することに決定して、8月の5日と6日、内容もコロナ禍以前同様に行なうことになりました。当日の来場者が心配されましたが、予想を大きく超えて大勢の人々で賑わいました。櫓を囲んで踊りの輪はますます広がり、かき氷や焼きそばを買い求める列はどんどん長くなりました。金魚すくいをしたり、おもちゃを買ってもらう子ども達がとても楽しそうでした。来賓の来場数も

200人を超え、開催の挨拶では区議会議員の鹿浜昭氏から暑さを吹き飛ばすような元気な声でお祝いの言葉がありました。

横田夏夫町会長の提案で、今年からまつり実行委員会を立ち上げました。準備に携わった役員の皆様は暑い中の設営から後片付けまでご苦労があったと思います。開催中は安全のため、公園の周りの交通整理や会場案内など各部の役員の皆様が活動されていました。皆さんが役割を全うされたおかげで4年ぶりの盆踊り大会が盛況に終わったと感じました。

(編集委員 新井 一恵)

新しい御宮で 初の祭礼 押部八幡神社



新しい御宮完成後、久々の盆踊り



押部八幡神社の祭礼が令和5年8月26、27日の2日間にわたり行われました。

祭礼は町会の協力を得て、納涼大会を兼ねて一年おきに8月末の土日に行われてきました。新型コロナの流行により、ここ4年間祭礼は行なわれませんでした。昨年八幡神社の新しい御宮も完成し久々の祭礼となりました。

昼間は暑い最中でしたが、お囃子を先頭に山車、神輿が町内をめぐり休憩所では参加した子ども達にお菓子がプレゼントされました。夜は輪踊りにマジックショー、夜店が境内に並び、子どもを連れた親子と若者でどれも大盛況でした。

(副編集長 矢萩 敏隆)



町会・自治会に入りましょう



近年、大雨等により水害が頻発化し、全国で大きな被害が発生しています。それに日本は地震大国。南海トラフ巨大地震も必ず来るといわれています。

水害や地震などの大きな自然災害が起こった直後は行政機関や消防等がすぐに対応できるとは限りません。町会・自治会では普段から訓練や防災物品の整備、非常食の備蓄など、緊急時に備えた取組みをしています。

今年もこれから台風が来るかもしれません。町会・自治会に加入することで、お互い顔のわかる関係になれば、避難活動や地域住民の救助がスムーズになるのではないのでしょうか。

(事務局)



鴨川へ宿泊研修 鹿浜地区町自連

鹿浜地区町会・自治会連絡協議会（鹿浜地区町自連）による宿泊研修会が、町会・自治会から 33 名の方が参加し、令和 5 年 6 月 25 日から 26 日の日程で実施されました。

この研修会は、令和元年に実施されて以来 4 年ぶりで、今回は「足立区令和 5 年度予算編成のあらまし」をテーマに研修を行いました。

研修では、足立区の事業や収支の現状を学び、町会・自治会活動に関連する区の支援施策などを学習しました。

研修後は、千葉県小湊温泉に宿泊し、懇親会を開催。久しぶりの宿泊研修であったためか、大いに盛り上がり参加された方々の親睦が図られました。

（編集委員 大滝 圭三）



▲研修旅行へ参加した33名のみなさん

合同球技大会 閉校する北鹿小にて熱戦を展開



▲ガンバレ！野球少年・野球少女

令和 5 年 3 月 5 日。北鹿浜小学校に於いて鹿浜地少協、第八地少協傘下チームによる鹿浜地区対（青少年対策鹿浜地区委員会）主催の合同球技大会が行われました。鹿浜西小学校との統合により 3 月末に閉校となる北鹿浜小学校。思い出多い校庭・体育館を使用する地域団体の育成イベントとしては最後のものとなりました。

野球、ドッジボール。それぞれに保護者の声援を受け熱戦が繰り広げられました。寒い中での表彰式となりましたが、優秀チーム、優秀プレイヤーには表彰状と記念品が贈られました。地区対側からは保護者の皆さまの育成活動への引続きのご協力をお願いして閉会となりました。（副編集長 矢萩 敏隆）



🔦 すがすがしい一日の始まり 鹿浜地区ラジオ体操大会

4年振りのラジオ体操大会が7月30日に押部公園グラウンドで開催されました。猛暑日が続く昼間は聞こえない蝉の声が聞こえる、爽やかに感じる早朝。自転車を飛ばして会場に着くと、続々と集まる人々は涼を求めて木陰で始まりの時間を待っていました。

開会の時間には8つの子ども会、約200名の参加者が集まりました。主催は鹿浜地区対で、今年は特別講師の多胡肇先生を招いての開催となりました。

朝の眩しい日差しの中、先生のリードで身体を伸ばして、すっきり。先生は、音響トラブルの合間にも、脳トレの簡単な手指体操をしてくださいました。この手指体操が意外と難しく、四苦八苦する人も。

4年振りに早朝から集まってちょっぴり暑い日差しの中、日頃から運動をしている人もしていない人も一同に会してのラジオ体操はすがすがしい一日の始まりをくれました。 (編集委員 豊岡 多恵子)



▲多胡先生のリードで

「鹿西テラス」 建設計画・ベルクス



▲計画されている「鹿西テラス」の完成予想図



▲ベルクスによる建設計画説明会

昭和44年(1969年)4月に開校以来多くの児童を送り出した鹿浜西小学校が今年3月に閉校となりました。その後解体される跡地にはサンベルクスホールディングスの施設「鹿西テラス」が建設されることになりました。6月28日と30日に足立区とサンベルクスにより説明会がありました。

それによると買い物難民の解消を目的とする食品スーパー、クリニックエリア、鹿西小の歴史展示スペース、防災倉庫、一時避難所、子ども達が楽しめる空間も入った3階建てとなります。1階から3階までテラスも設置、屋上には家庭菜園の計画もあり、完成後は地域住民の交流の場として賑わう施設となることでしょう。 (編集委員 坂井 孝夫)

カルガモ親子がスイスイ泳ぐ

ベルmont公園

公園散歩

梅島1丁目にベルmont公園はあります。足立区とオーストラリアのベルmont市の姉妹都市提携を記念して平成5年(1993年)7月に開園しました。

平成16年には、ベルmont市に「足立パーク」がオープンしたそうです。

広い公園ではありませんが、池と広場を中心に四季折々の花々が楽しめます。

特に5月～6月は、バラが見事に咲き、憩いの場として親しまれています。

私達が取材に行きました8月中旬は暑い日でした。カルガモの親子5羽が気持ちよさそうに池を泳いでいました。地元の方々に見守られながら育てられていました。ちっちゃくてかわいかったです！
(編集委員 江川 せつ子)



▲ベルmont公園



▲公園の池を泳ぐカルガモ親子

人事異動

鹿浜地区の主な団体等の人事異動について報告します。

鹿浜東町会

柴田 悦男 会長 (令和5年2月12日就任)

北鹿浜第二都住自治会

三瓶 年男 会長 (令和5年3月26日就任)

皿沼東町会

磯部 義教 会長 (令和5年4月15日就任)

鹿浜団地自治会

浅野 薫 会長 (令和5年4月23日就任)

鹿浜未来小学校

山下 宗孝 校長 (令和5年4月1日着任)

編集後記

▶寒いのが嫌い、暑いのはいくら暑くても大丈夫と周囲に言ってきました。草取りなどの作業も常に長袖長ズボン長靴。汗をかいても体調に問題なく、周りの人から「死んじゃうよ」と声をかけられたこともあります。しかしながら「命にかかわる暑さ」のような以前はなかった表現やヨーロッパの熱波による恐ろしい山火事の映像を見ると夏が熱くなっているのは間違いないようです。「冷夏」という言葉は死語になりつつあるようです。とてつもない台風の襲来や大雨がないことを願っています。(副編集長 矢萩 敏隆)

▶スポーツの秋、と言っても、もっぱら私はテレビ観戦で熱くなっています。野球では大谷選手の活躍が世界中で注目されています。夏の甲子園では観客席に応援団の姿があり、107年ぶりに慶

応高校が優勝しました。沖縄で開催されたバスケット FIBA WORLD CUP2023のアジア大会では日本がバリ五輪の出場権を決めてくれました。試合後の渡邊雄太選手のインタビューで観客席の応援が力になったと話していました。コロナウイルス感染拡大がようやく落ち着き、観客席の盛り上がりを見て嬉しくなり、テレビからも選手たちに伝わるに違いないと声を出し、拍手をして熱くなった私でした。(編集委員 新井 一恵)

編集長 野辺慎一

副編集長 矢萩敏隆

委員 江川せつ子、坂井孝夫、豊岡多恵子、大滝圭三、新井一恵

事務局 鹿浜区民事務所地域担当係長 成島哲雄